

試験の出題範囲

試験の出題範囲は、次の科目ごとの内容または各科目にまたがる内容の範囲とします。

択一式試験

マンション建物・設備の維持修繕業務を円滑に行うために必要な基礎知識、専門知識について、四肢択一式により行います（出題数50問）。

記述式試験（出題数5問）。

マンション建物・設備の維持修繕の現場対応等実践的業務に必要な総合能力、応用能力について、記述式（記述又は適切な用語を選択して記入するなどの方式）により行います。

出題の根拠となる法令等は、平成21年4月1日現在施行されているものとなります。

出題範囲

マンション概論（一般建築知識含む）
建物・設備の維持保全
建物・設備の劣化
建物・設備の調査診断
建物・設備の修繕設計
修繕工事の施工監理手法
マンション修繕に関わる法律等の知識

参考図書：「マンション維持修繕技術ハンドブック」（第1版：平成19年11月10日）
社団法人高層住宅管理業協会編・発行(株)オーム社
（平成21年11月4日「最新改訂情報第2版」を当協会ホームページにて公開）